

ご案内

令和 8 年 6 月 1 6 日

令和 8 年度三重県建設技術センター建設技術研修

主催：（公財）三重県建設技術センター

共催：三重県県土整備部

公益財団法人三重県建設技術センターは、地域社会の健全な発展と安全安心な住環境を実現するための人材育成に努めています。

令和 8 年度も建設技術研修について、技術力の向上と知識の習得を目指した専門分野と、建設、防災等の知識、意識高揚を図るための一般分野に区分して、種々の研修会を開催いたします。

今回は、下記の研修を募集いたしますので、この趣旨をご理解いただき、ご担当、関係の皆様のご積極的なご参加をお願い申し上げます。

記

研修名 「災害復旧実務」 7 月 1 6 ・ 1 7 日（木・金）開催

・ 2 日間

・ 詳細は、別紙の実施要領を参照してください。

お問い合わせ

〒514-0002 三重県津市島崎町 56 番地
（公財）三重県建設技術センター総務研修課
Tel 059-229-5624 Fax 059-229-5617



「災害復旧実務」

1. 目的

災害復旧に関する事業の役割、事業採択ルール、災害復旧工法、設計積算、その他留意事項について、班別演習を交えながらすぐに実践できる必要な技術・知識の習得を図る。

2. 研修日：令和8年7月16日(木) 10:00～16:00 7月17日(金) 10:00～16:30

3. 研修会場：三重県総合文化センター 男女共同参画センター 2階 セミナー室A
三重県津市一身田上津部田1234番地

4. 受講対象者：市町職員ほか

5. 研修内容、講師：研修スケジュール参照

6. 募集人数：30名

7. 申込方法・締切日：令和8年7月9日(木)

- (1) 「研修受講申込書」(様式1)にご記入のうえ、(公財)三重県建設技術センター総務研修課あて(FAX:059-229-5617)にお申し込みください。
- (2) 請求書については、区分を選択してください。Web請求書をご希望される場合は、ご指定のメールアドレスにお送りさせていただきますので、お手続きをお願いします。
- (3) 申込み多数の場合は、先着順に受講者を決定します。なお申込み後、受講者に変更が生じた場合、必ずご連絡してください。また申込み人数が少ない場合は中止することがあります。

8. 受講料のお支払い

- (1) 受講料： 11,000円/人(うちテキスト代 2,640円) 消費税10% 1,000円
- (2) お支払方法： 締切日までに金融機関への振込みにてお願いします。なお振込手数料はご負担ください。締切日以降のキャンセルについての返金は致しません。

金融機関名：三十三銀行津駅西支店 普通預金 No. 700489

登録番号：T9190005009720 公益財団法人三重県建設技術センター 理事長 佐竹 元宏
ザイ)ミエケンケンセツギジュツセンター

9. 持参品：令和7年度災害手帳、三角定規、三角スケール、電卓、筆記用具

10. その他

- (1) 駐車場には限りがございますので、公共交通機関をご利用ください。
- (2) 受講に際し、受講票の発行は行っておりません。

お問い合わせ

(公財)三重県建設技術センター総務研修課 担当：塩冶・笠井

〒514-0002三重県津市島崎町56番地 TEL: 059-229-5624 FAX: 059-229-5617

ホームページ: <http://www.mie-kengi.or.jp> ・当日 TEL: 090-5603-6336

令和 8 年度 建設技術研修

「災害復旧実務」スケジュール

主 催：公益財団法人三重県建設技術センター

共 催：三重県県土整備部

日 時：令和 8 年 7 月 1 6 ・ 1 7 日（木・金）

会 場：三重県総合文化センター 男女共同参画センター 2 階 セミナー室 A

第 1 日（7/16）

時間	(h)	内 容	講 師
10:00		研修受講説明、注意事項など	
10:05 10:30	0.5	1. 災害復旧事業の概要 関係法令、予算の仕組み、豪雨時～発災～査定までの流れのなかで市町の役割を紹介	三重県県土整備部 施設災害対策課 高橋 覚
10:30 12:00	1.5	2. 災害復旧事業の採択ルール 災害復旧事業の特色、負担法の概要、災害復旧制度について解説 適用除外や採択範囲などの事例紹介を踏まえ、災害復旧の採択ルールについて学ぶ。	三重県県土整備部 施設災害対策課 松本 達実
12:00 13:00		(昼食休憩)	
13:00 14:00	1.0	3. 災害復旧工法 主に河川・道路についての具体的な復旧工法について解説 事例別に被災のメカニズム、構造物の根入れの考え方、復旧工法事例や留意事項などについて学ぶ。	三重県県土整備部 施設災害対策課 松本 達実
14:00 14:45	0.75	4. 災害復旧事業の設計積算 査定設計書作成における留意事項、および設計変更協議を解説。	
14:45 15:30	0.75	5. 事前打合せと応急工事 事前打合せの活用と応急工事の適用範囲等を解説し、事例紹介により実務を学ぶ。	三重県県土整備部 施設災害対策課 松本 達実
15:30 16:00	0.5	6. 失格・欠格の事例 成功認定・会計検査の指摘事項 実際にあった失格・欠格・工法変更の事例紹介などとともに 災害復旧実務にすぐ活かせる申請時の留意点を中心に解説。	
16:00	5.0	研修終了	

第2日 (7/17)

時間	(h)	内 容	講 師
10:00 10:30	0.5	7. 能登半島地震・豪雨における災害査定の簡素化・効率化について 輪島市派遣職員より、大規模災害時における査定について学ぶ。	三重県県土整備部 施設災害対策課 中島 伸
10:30 11:00	0.5	8. 災害復旧事業におけるデジタル技術の活用について 災害復旧事業におけるデジタル技術の活用について学ぶ。	三重県県土整備部 施設災害対策課 高橋 覚
11:00 12:00	1.0	9. 災害の設計演習・模擬査定 災害復旧を想定して、グループで協力して作業を行い、査定申請資料の作成を行う。	三重県県土整備部 施設災害対策課 高橋 覚
12:00 13:00		(昼食休憩)	
13:00 16:25	3.5	10. 災害の設計演習・模擬査定（午前の続き） 災害復旧を想定して、グループで協力して作業を行い、査定申請資料の作成を行う。	三重県県土整備部 施設災害対策課 高橋 覚
16:30	5.5	研修終了、アンケート	